

リモコンマイク

品番 **WR-101**

取扱説明書 (工事説明付)

- この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。



保証書別添付

上手に使って上手に節電

このたびは、パナソニック リモコンマイクをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

もくじ

●取扱説明

概要	2
使用上のご注意	2
各部の名前と働き	3
■正面	3
■底面	3
放送のしかた	4

●工事説明

接続できる機器と配線材	5
■接続できる機器	5
■配線距離と使用線材	5
■端子の接続方法とクランプのしかた	6
ハイパワーアンプとの接続 (WA-900シリーズ)	6
カセット付卓上アンプ WA-760, 765との接続	7
音声調整卓との接続	8
■WL-615との接続	8
■WL-725との接続	8

■WL-855との接続	9
カラーAV調整卓との接続	9
■WL-3700, 3800との接続	9
■WL-AV110A, AV120との接続	10
ラック型(防災)アンプとの接続	11
■WL-7100, WL-7600との接続	11
■WL-7000, WL-7500との接続	11
壁掛型(防災)アンプとの接続	13
■一斉式WK-705との接続	13
■手動式WK-715, WK-720Aとの接続	13
■連動式WK-730A, WK-740A, WK-750Aとの接続	14
■壁掛アンプWA-880, 885との接続	14
マイク音量の調整のしかた	15
ブロックダイヤグラム	15
定格・付属品	裏表紙
アフターサービスについて	裏表紙

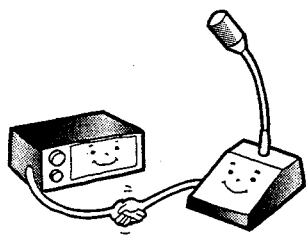
概要

- 本機はアンプと離れた場所から一斉放送を行う単局リモコンマイクです。
- フレキシブルマイクを付属し、AGC回路の採用により過大入力に対する出力歪を軽減しています。
- 電源表示灯が付いています。アンプ本体の使用の有無を確認できます。
- 呼出スイッチを押すと表示灯が点灯するので、放送可能であることがわかります。
- 放送の前後にコールサインを鳴らせます(本体アンプにコールサインが組み込まれている場合のみ。)
(コールサインはアンプ本体のものを制御します。)

使用上のご注意

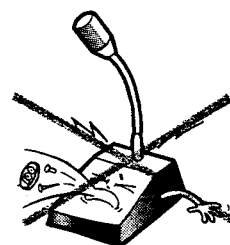
本機は単体では使えません

- 本機はアンプ本体と接続して使用します。
- 電源はDC12V~24Vです。アンプ本体から供給します。



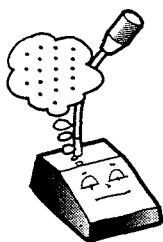
万一、次のようなときはそのまま使用しないで!

- すぐに電源を切り、販売店にご連絡ください。
- 本機の内部に金属物が入った場合
- 急に異常が生じた場合

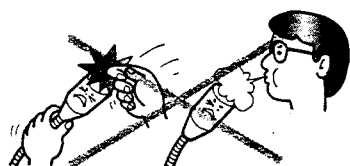


接続や取付工事は販売店にお申しつけください。

- ショートすると危険ですので取り付けおよび接続は販売店にお申しつけください。また機器を改造したり、内部には絶対に触れないでください。

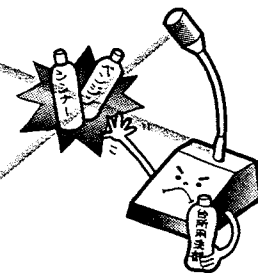


アナウンスマイクロホンはたたいたり吹いたりしないでください。



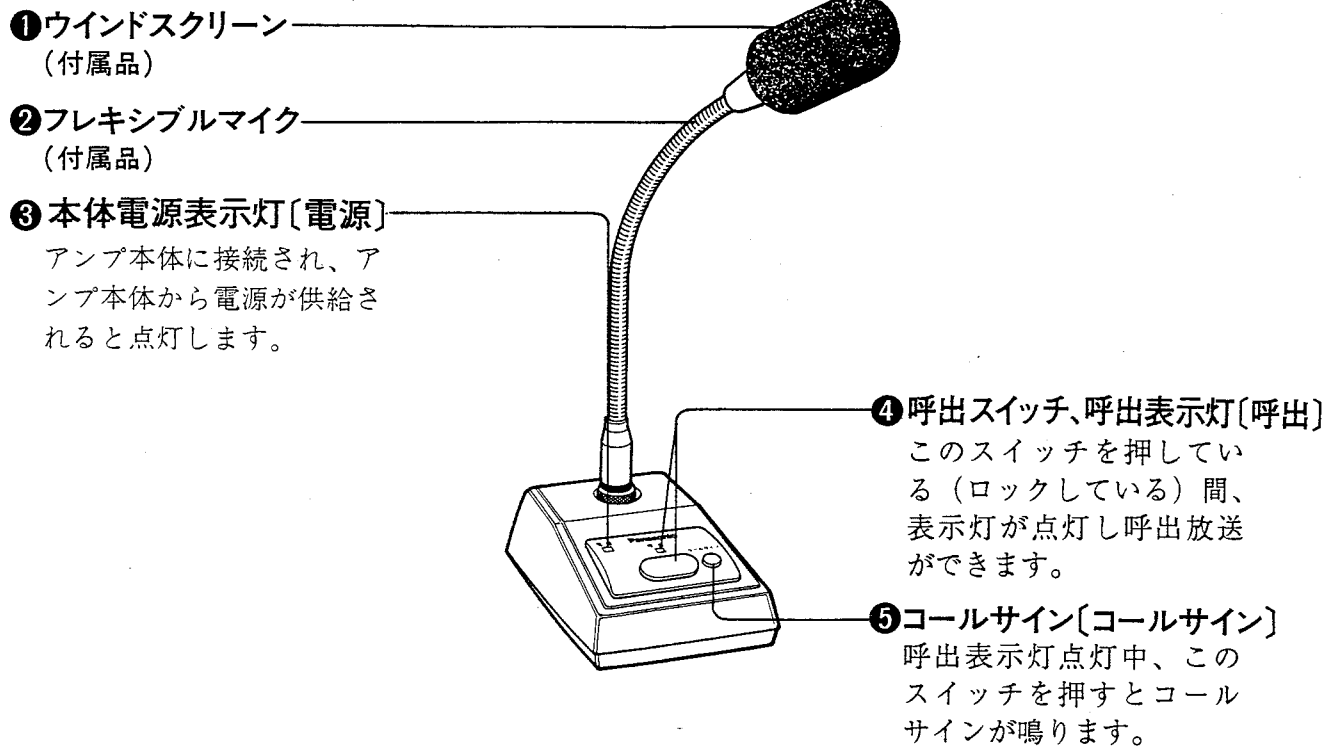
お手入れ

- ケースの汚れは乾いた布でふいてください。ひどい汚れは、水か台所用洗剤を少し布につけてふきあとはからぶきしておきます。
- ベンジン、シンナーは、絶対に使用しないでください。ケースが変色することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。

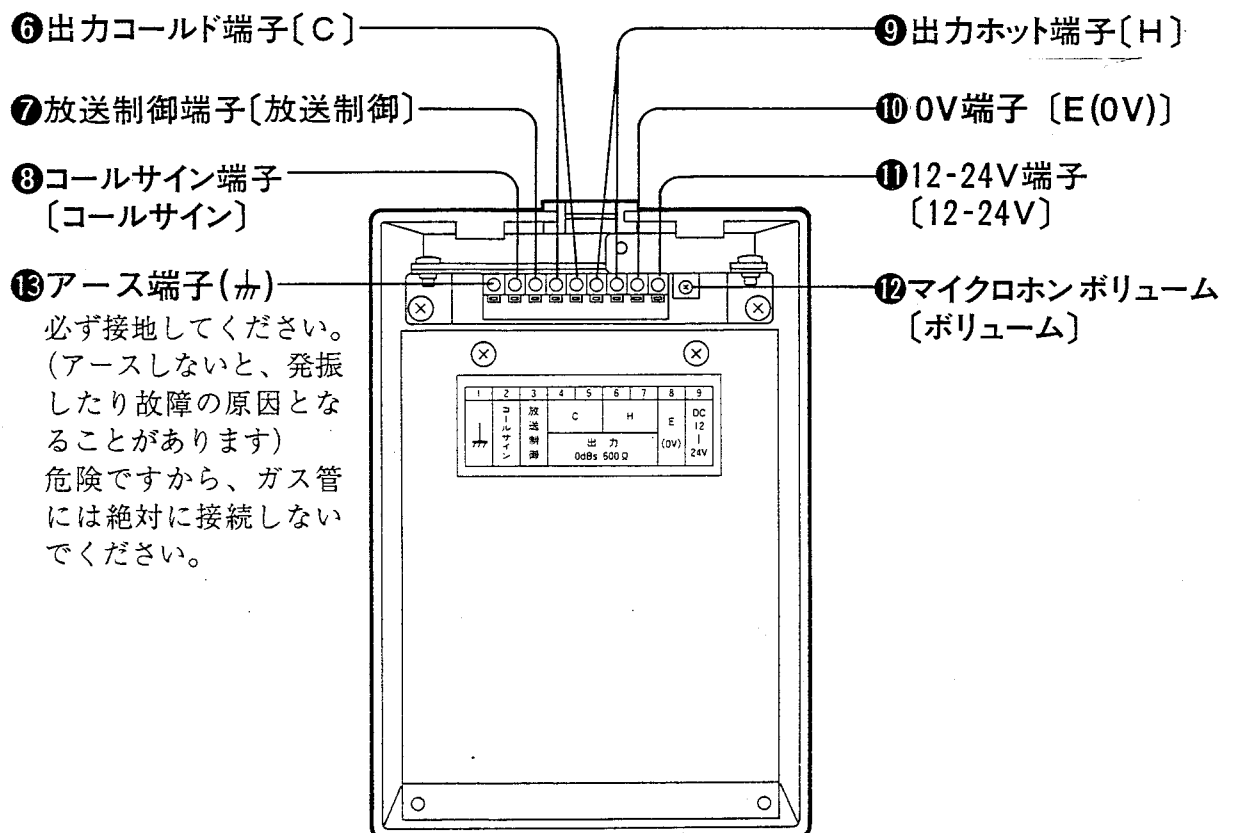


各部の名前と働き

■正面

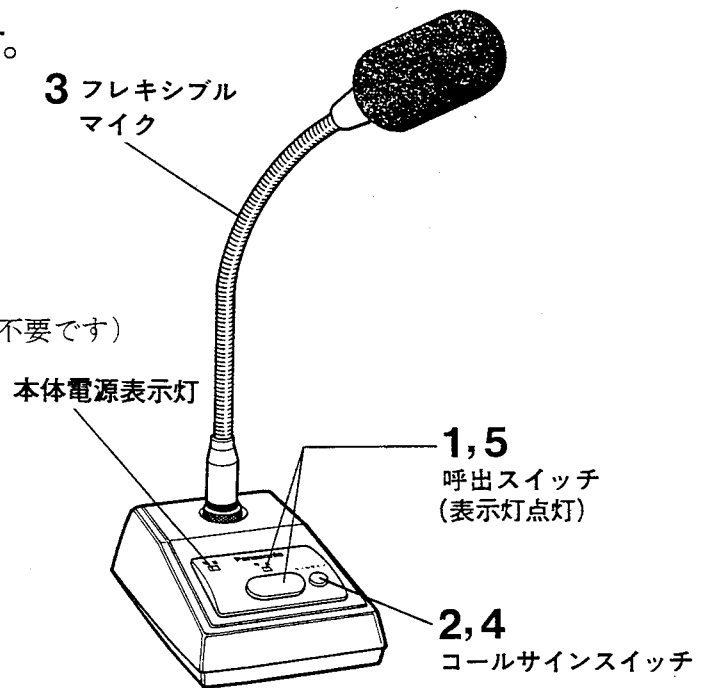


■底面 (底ブタを外したところ)



放送のしかた

- 1 呼出スイッチを押します。
スイッチがロックされ、表示灯が点灯します。
- 2 コールサインスイッチを押します。
- 3 フレキシブルマイクから放送します。
- 4 放送のあとにコールサインスイッチを押し、
コールサインを鳴らします。
(WA-900シリーズをご使用の場合は、4の操作は不要です)
- 5 呼出スイッチを押し、ロックを解除します。



ご注意

- 単局リモコンマイクから放送中は、アンプ本体からの放送は中断されます。
- 呼出スイッチを押してから約1秒以上の間をおいてから放送してください。(アンプによっては、動作するまでに数秒かかるものがあります。その時間を待ってから放送してください。)
- ハイパワーアンプ WA-900シリーズは2の操作でアンプ本体内蔵のコールサイン上がり4音が、5の呼出スイッチロック解除でコールサイン下がり4音が放送されます。2の操作が省略されたときは、下がり4音も放送されません。

工事説明

本機の工事は、必ず販売店に依頼してください。また、工事の場合は、必ずアンプ本体の電源を切ってください。

接続できる機器と配線材

■ 接続できる機器

アンプ本体		製品番号	コールサインユニット (別売)	配線数
ハイパワーアンプ		WA-900シリーズ	内蔵	制御線 4本 + 単芯シールド 1本
カセット付卓上アンプ WA-760, 765		WA-760, 765	WU-Z04	
音声調整卓	WL-615		WU-Z05	
	WL-725			
	WL-855			
カラーAV調整卓	WL-3700, 3800			
	WL-AV110A, AV120			
ラック型アンプ		WL-7100, 7600		
ラック型防災アンプ		WL-7000, 7500		
壁掛 防災 アンプ	一斉式	WK-705		
	手動式	WK-715, 720A		
	連動式	WK-730A, 740A, 750A		
壁掛アンプ		WA-880, 885		

■ ご注意

コールサインはアンプ本体のものを制御します。別売のコールサインユニットをアンプに組み込んでください。(ハイパワーアンプ WA-900シリーズはコールサインが内蔵されていますので組み込む必要はありません。)

■ 配線距離と使用線材

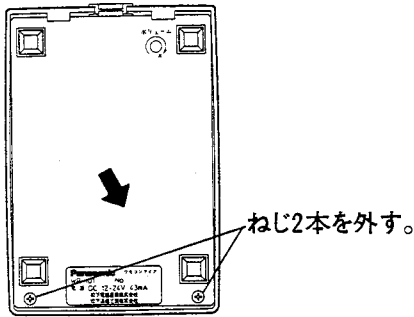
距離 線材	50m以下	200m以下	500m以下
	単芯シールド線	φ0.26~φ0.35mm	φ0.35mm
制御線	24~22番線 または φ0.5~φ1.0mm	φ0.8~φ1.2mm	φ1.2mm

- この表以外の線材をお使いになる場合は1線の線路抵抗が15Ω以下のものをお使いください。
(例：30Ω/kmの線材の時の距離は500mまで)
- リモコンマイクを移動して使う場合は、より線に中継してください。

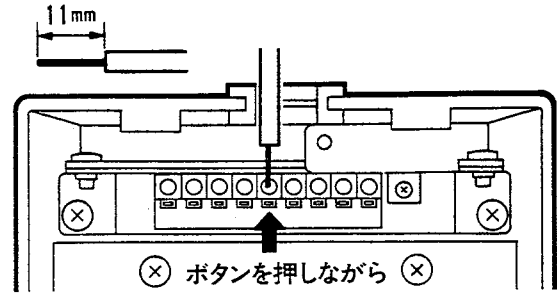
接続できる機器と配線材

■端子の接続方法とクランプのしかた

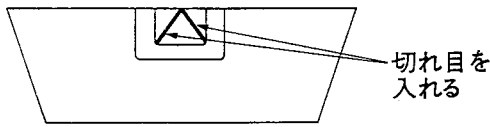
①底ボタンを開ける。



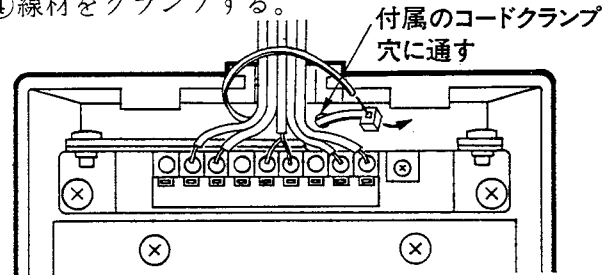
③ボタンを押しながら線材を抜き差しする。



②コードプッシュの溝部分に切れ目を入れる。



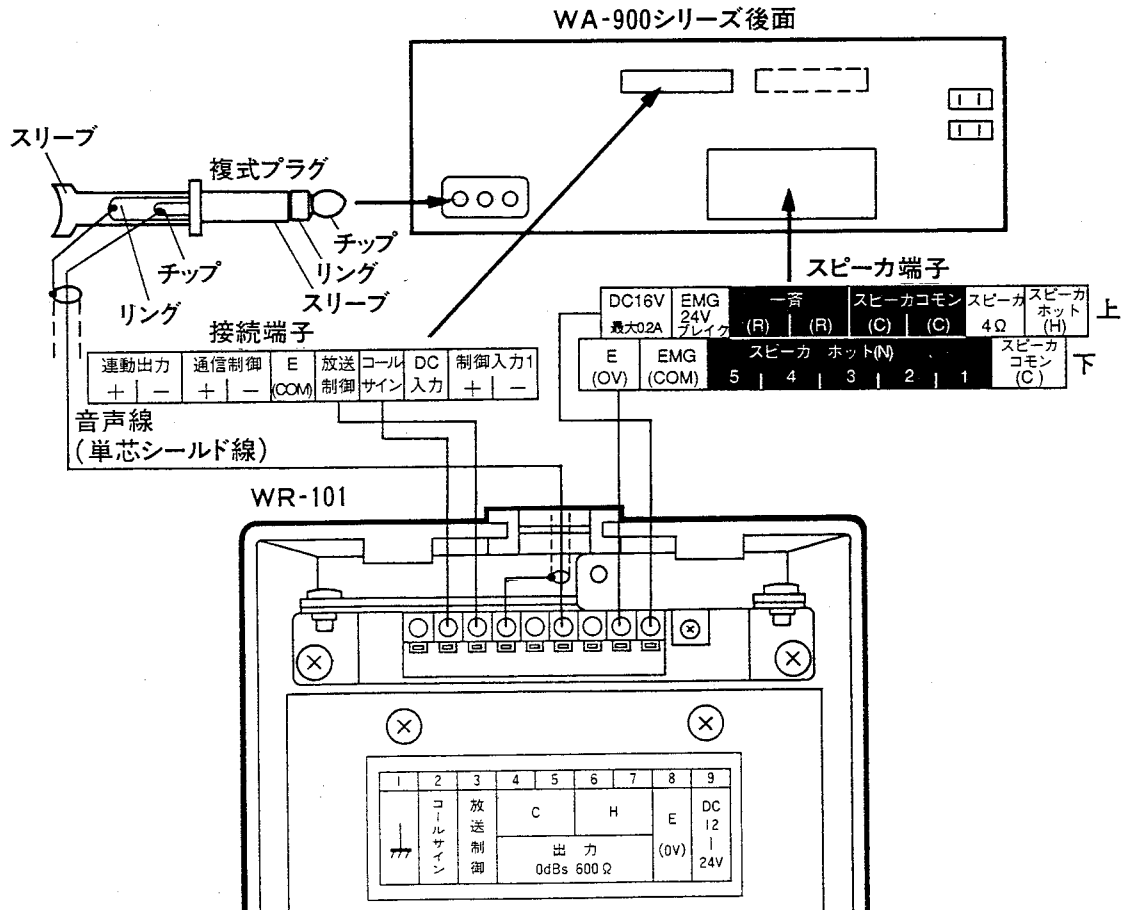
④線材をクランプする。



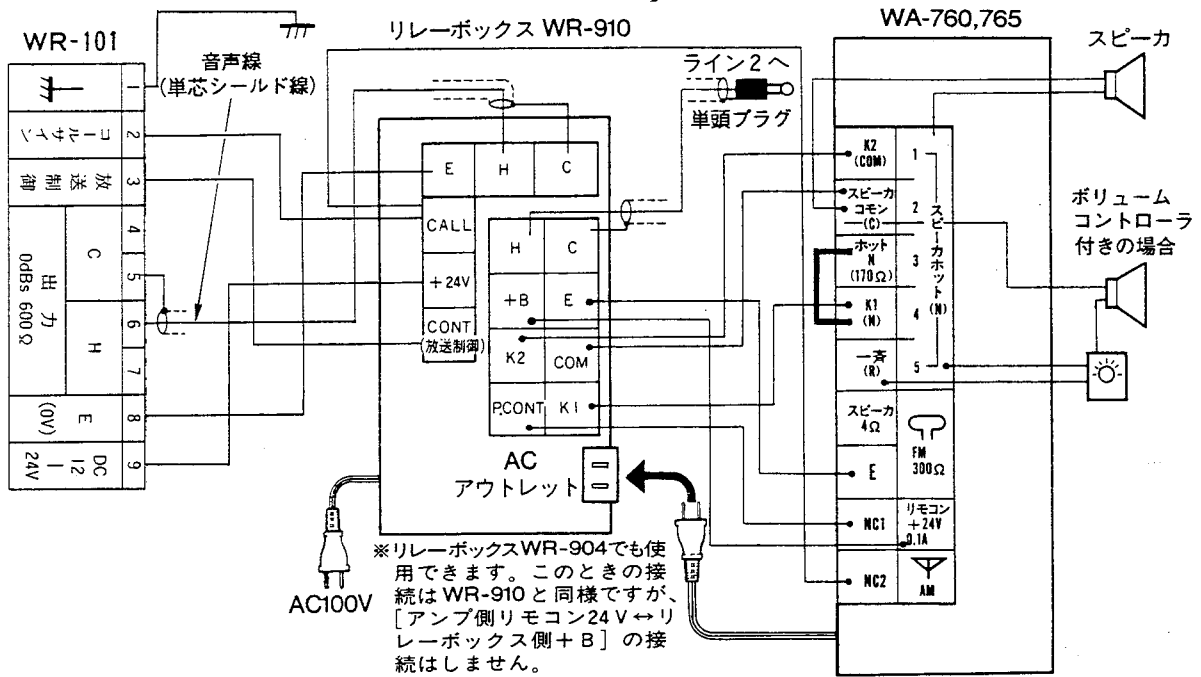
⑤底ボタンを元どおり閉める。

ハイパワーアンプとの接続(WA-900シリーズ)

音声出力は単芯シールド線で送りますが、WA-900シリーズへは複式プラグで接続してください。



カセット付卓上アンプWA-760, 765との接続

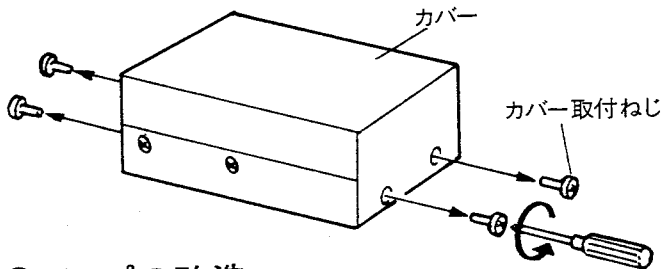


ご注意

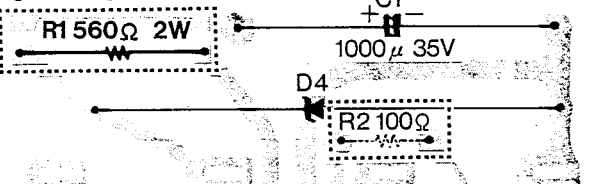
- 「リレーボックスWR-910の改造」および「アンプの改造」が必要です。(下記参照)
- リレーボックスの電源ケーブルは常時AC 100Vの電源コンセントに接続してください。
- アンプ本体の電源は、必ずリレーボックスのACアウトレットに接続してください。
- WR-910をご使用のときは、別売のコールサインユニットWU-Z04をアンプ本体に組み込んでください。
- リレーボックスの入出力ケーブルはケーブル出口の下の金具で必ずクランプしてください。

●リレーボックスWR-910の改造

①カバー取付ねじ4本を外し、カバーを取り外します。



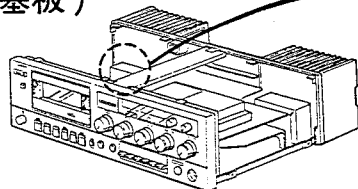
②基板上のR1・750Ω 2Wを560Ω 2Wに交換し、R2をニッパーなどで切り取ります。



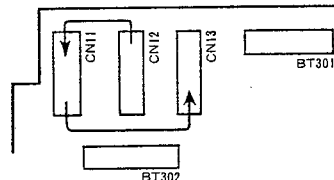
(部品取付面)

●アンプの改造

①コネクタの接続変更 (電源基板)

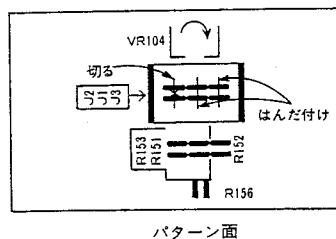


- BT302からの線をCN11⇒CN13へ差しかえ
- BT301からの線をCN12⇒CN11へ差しかえ

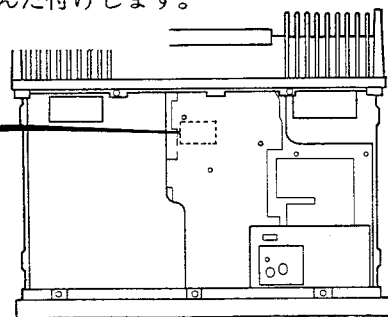


②ジャンパ線の接続変更

1. スピーカ接続端子のK2とスピーカコモン間のジャンパ金具を外します。
2. 基板のジャンパ線 J2 を切り取り、J1とJ3にジャンパ線をはんだ付けします。(リモコンマイクから音声が入ったとき優先回路が働きます。)



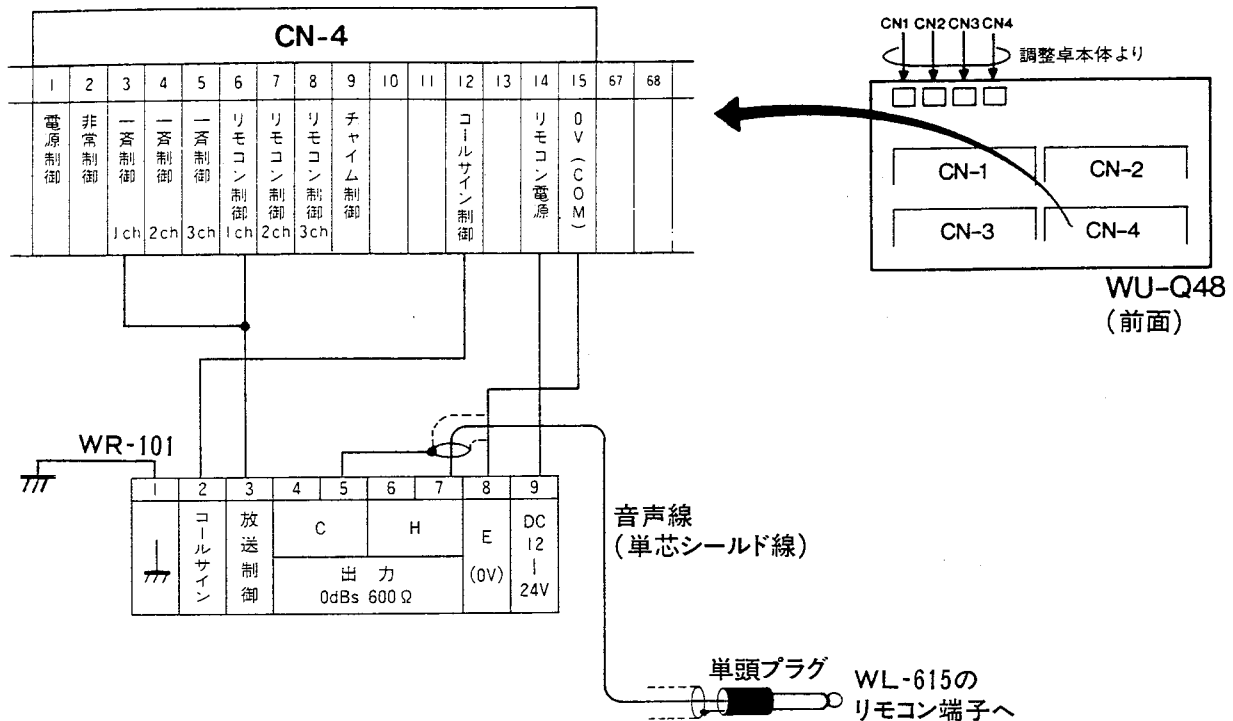
イラストは補強アングルを外した状態です。



音声調整卓との接続

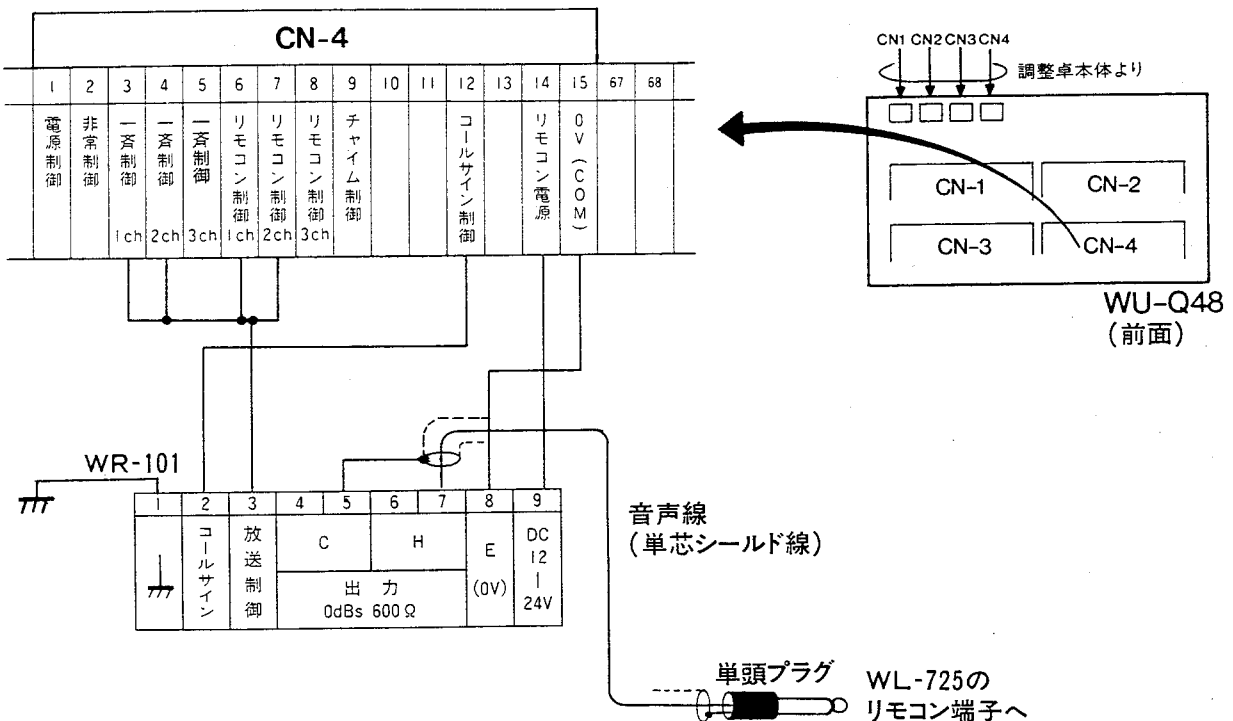
■WL-615との接続

- 調整卓の改造の必要はありません。
- 調整卓の端子盤(WU-Q48)のCN-4の部分とWR-101を下図のように接続します。
- WR-101の音声線は単芯シールド線を使い、リモコン端子へ差し込みます。



■WL-725との接続

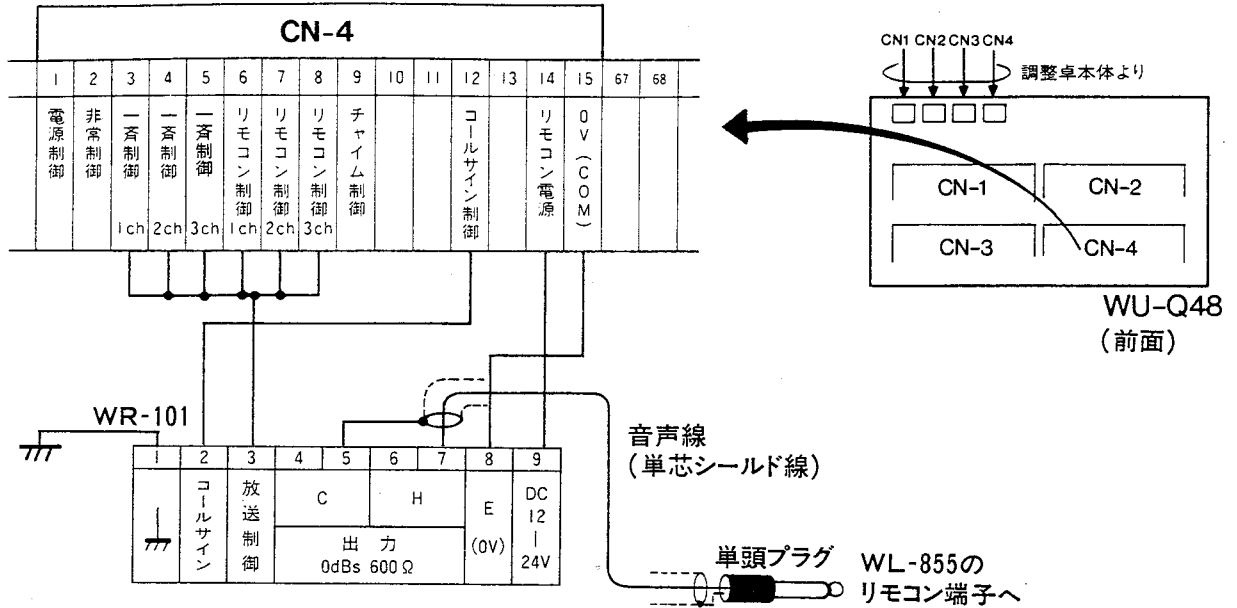
- 調整卓の改造の必要はありません。
- 調整卓の端子盤(WU-Q48)のCN-4の部分とWR-101を下図のように接続します。
- WR-101の音声線は単芯シールド線を使い、リモコン端子へ差し込みます。



音声調整卓との接続

■WL-855との接続

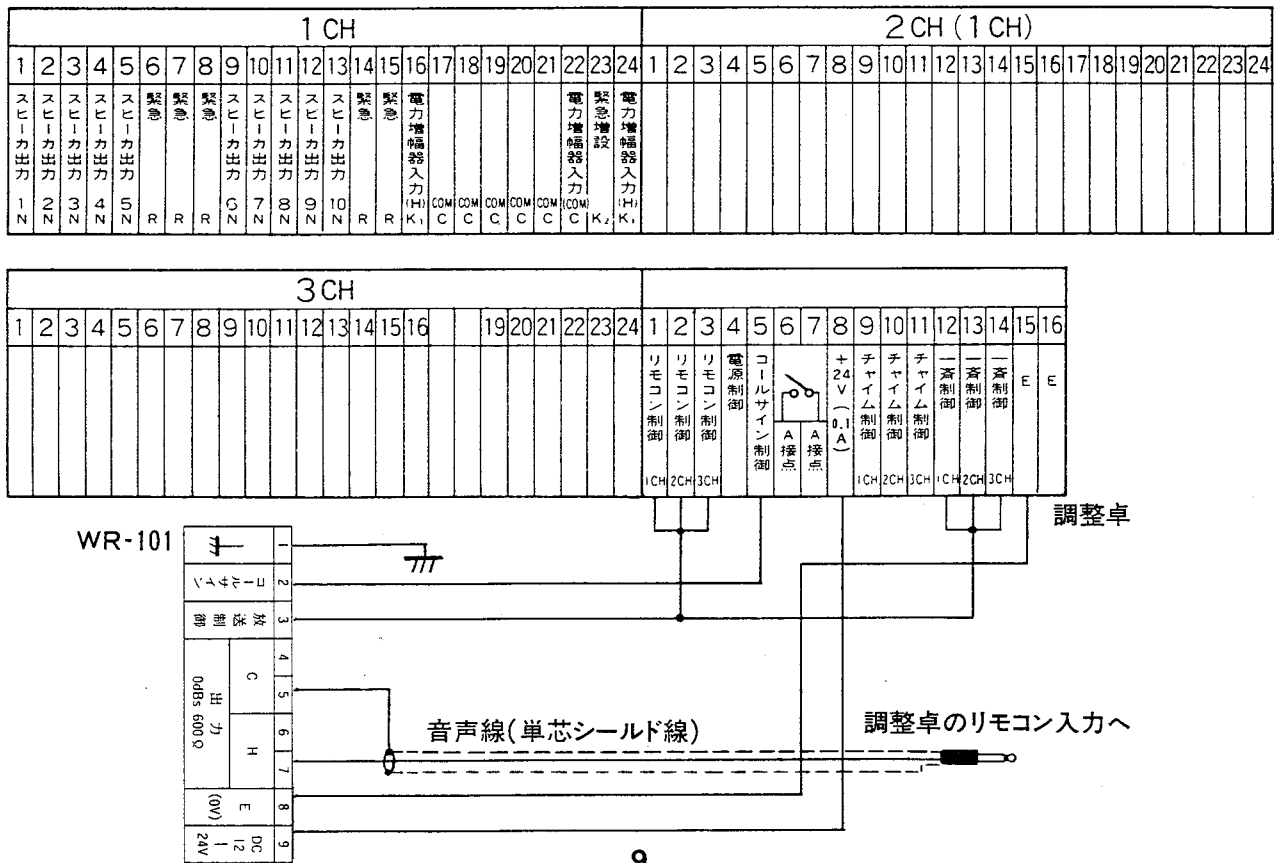
- 調整卓の改造の必要はありません。
- 調整卓の端子盤(WU-Q48)のCN-4の部分とWR-101を下図のように接続します。
- WR-101の音声線は単芯シールド線を使い、リモコン端子へ差し込みます。



カラーAV調整卓との接続

■WL-3700, 3800との接続

- 改造の必要はありません。
- カラーAV調整卓の端子盤とWR-101を下図のように接続します。

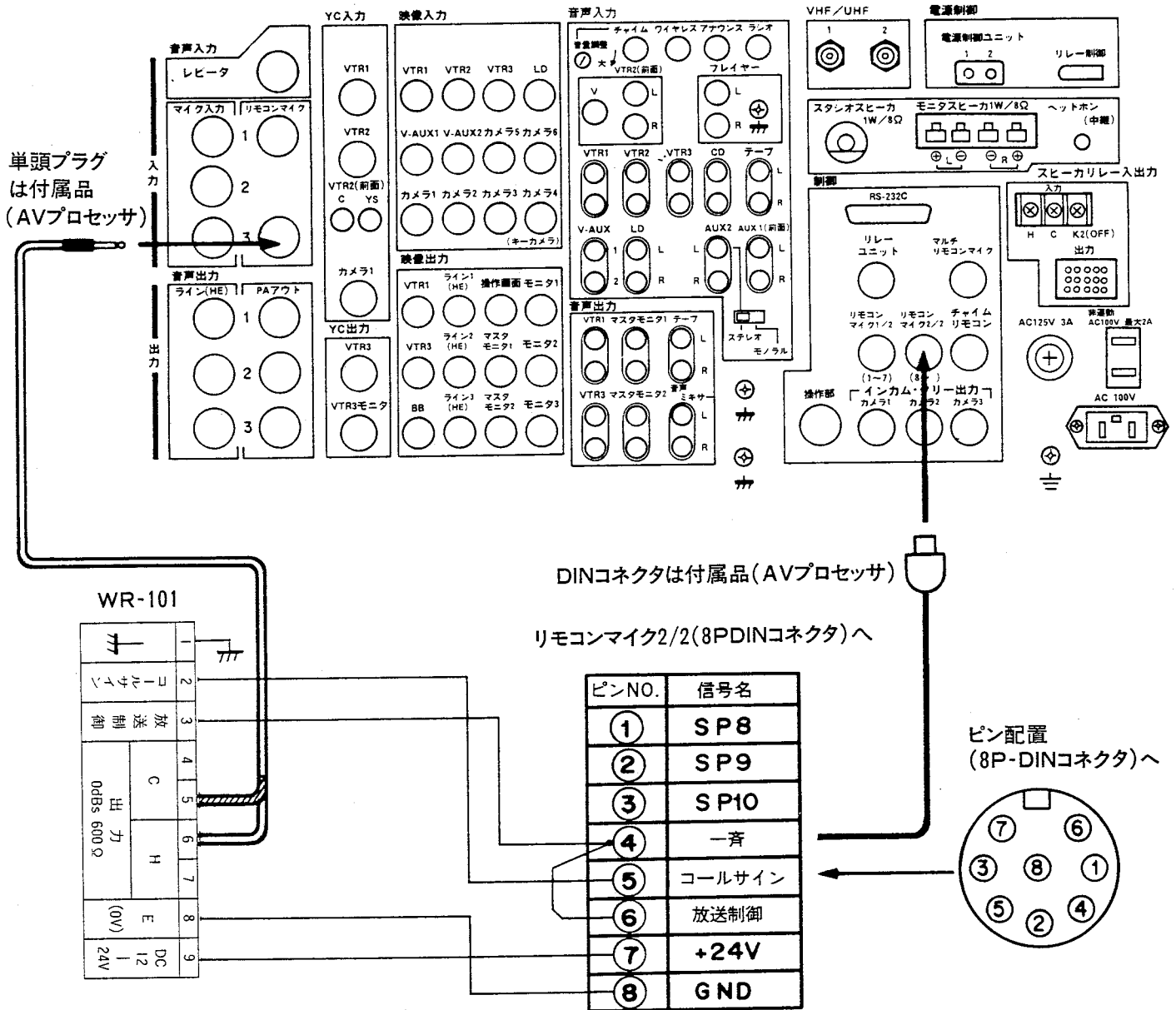


カラーAV調整卓との接続

■WL-AV110A, AV120との接続

- 改造の必要はありません。
- AVプロセッサユニット(WU-AV10A)とWR-101を下図のように接続します。

AVプロセッサユニット後面

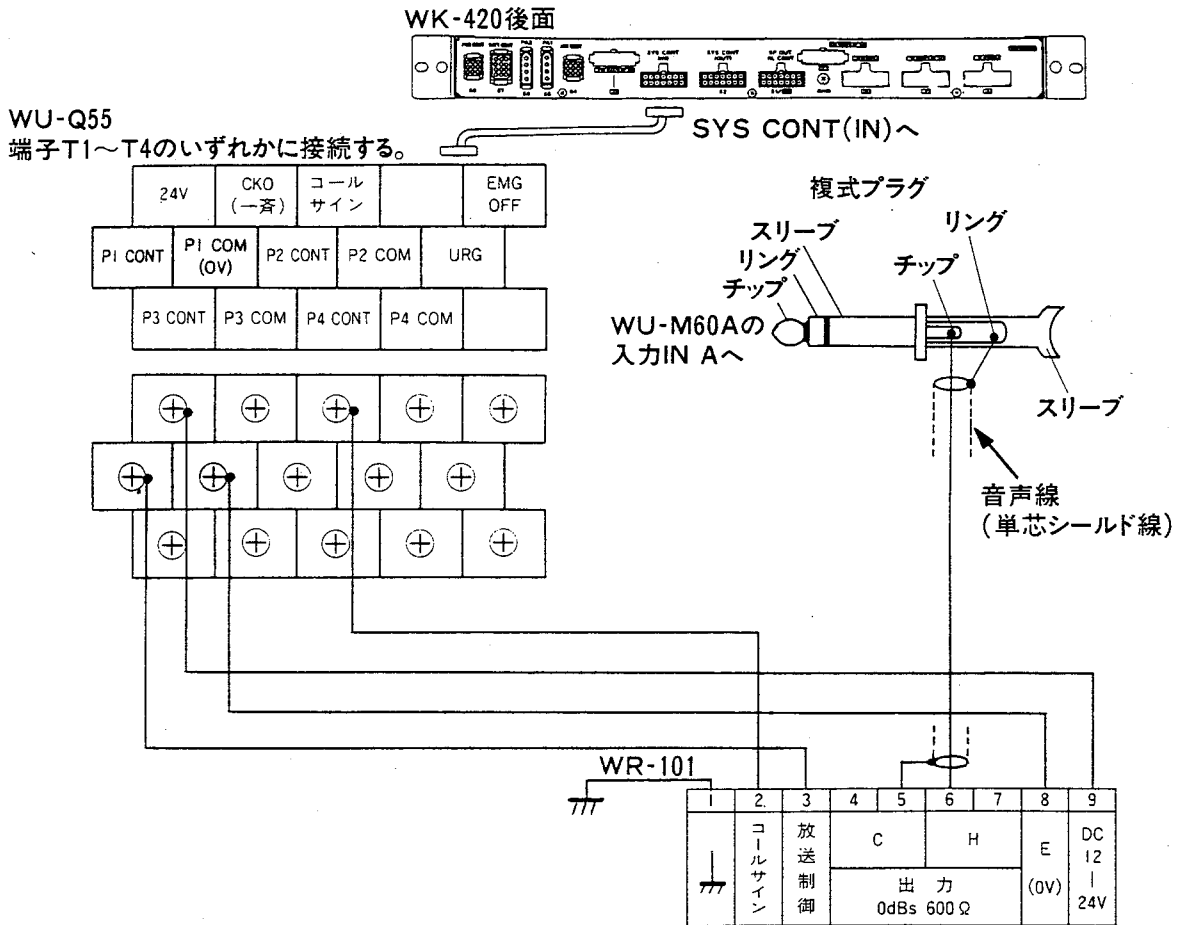


ご注意

リモコンマイクを使用する時はWU-AV10AのCPU基板のディップSWの5番をOFF(0)にしてください。

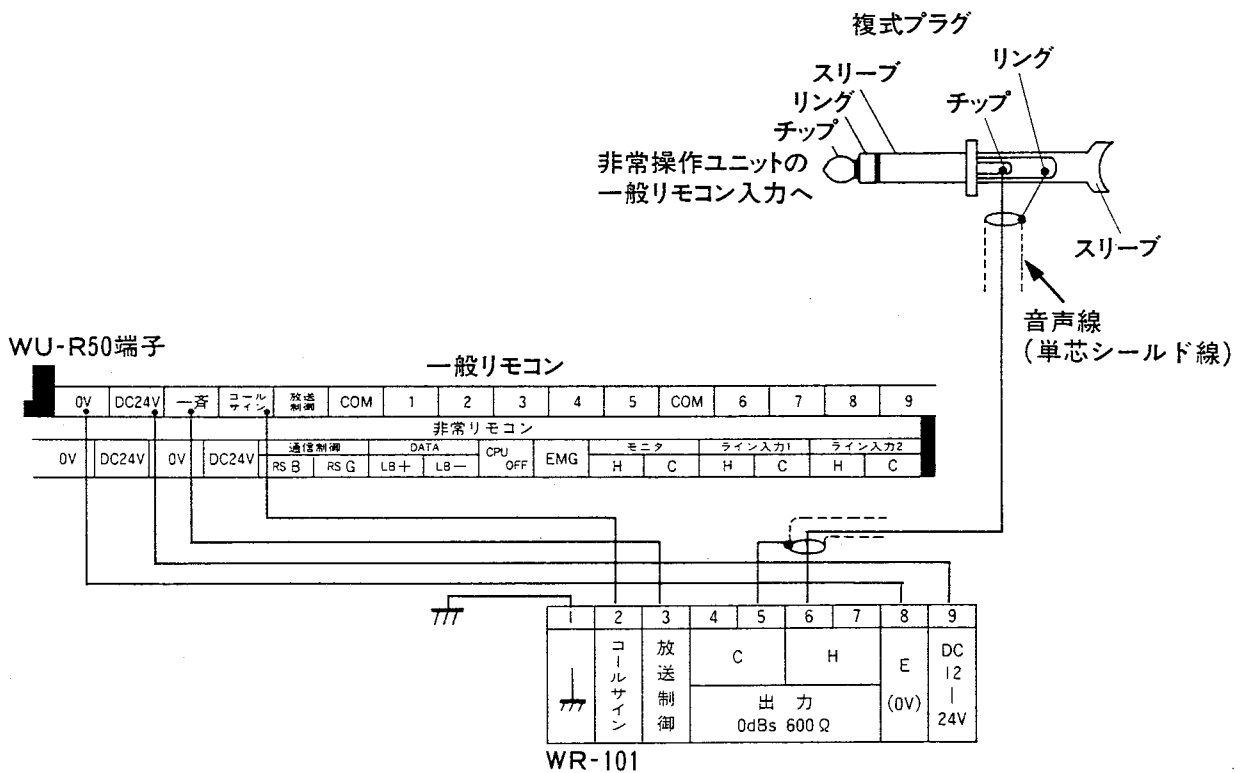
ラック型(防災)アンプとの接続

■WL-7100, WL-7600との接続



■WL-7000, WL-7500との接続

①一斉放送したいとき

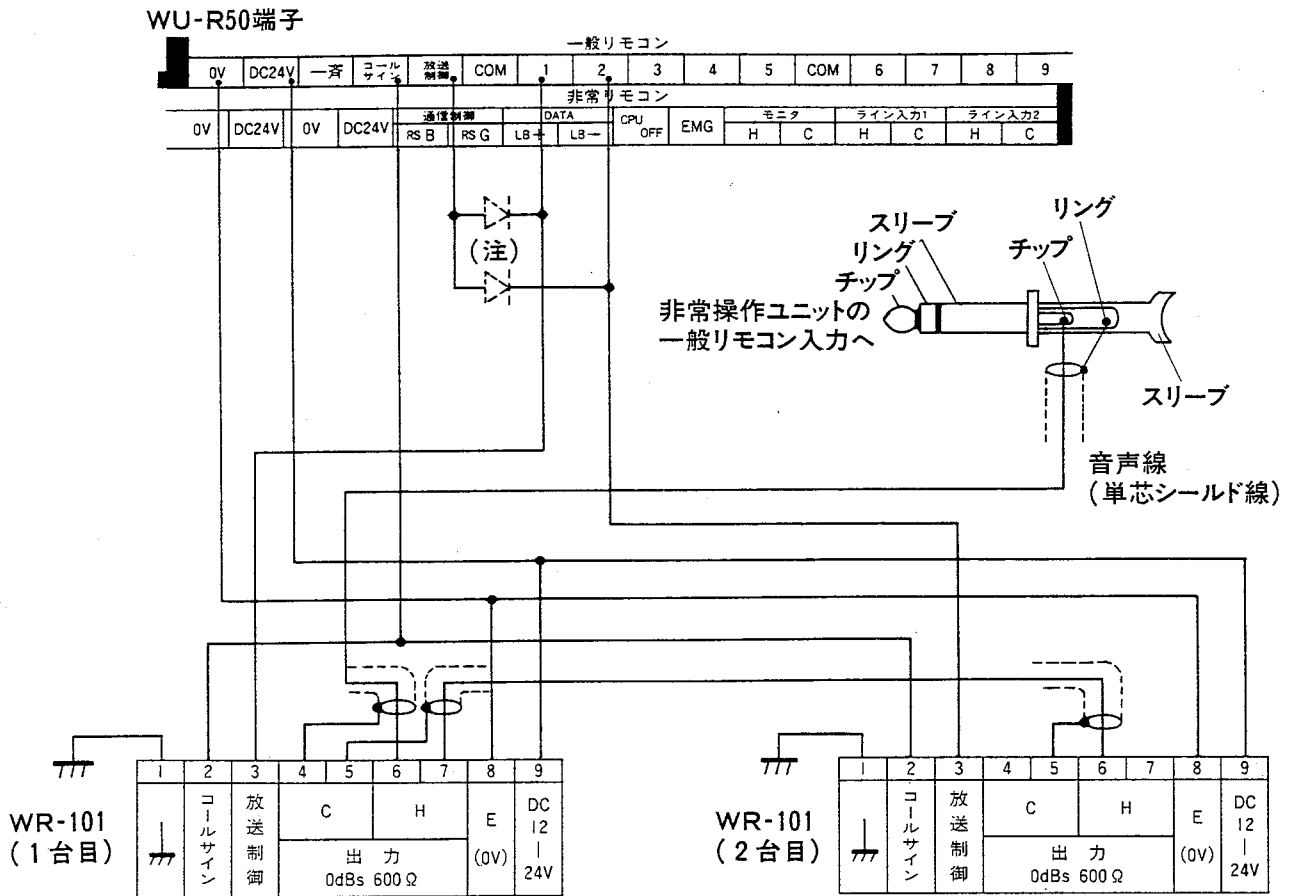


ラック型(防災)アンプとの接続

②ブロック放送したいとき

ご注意

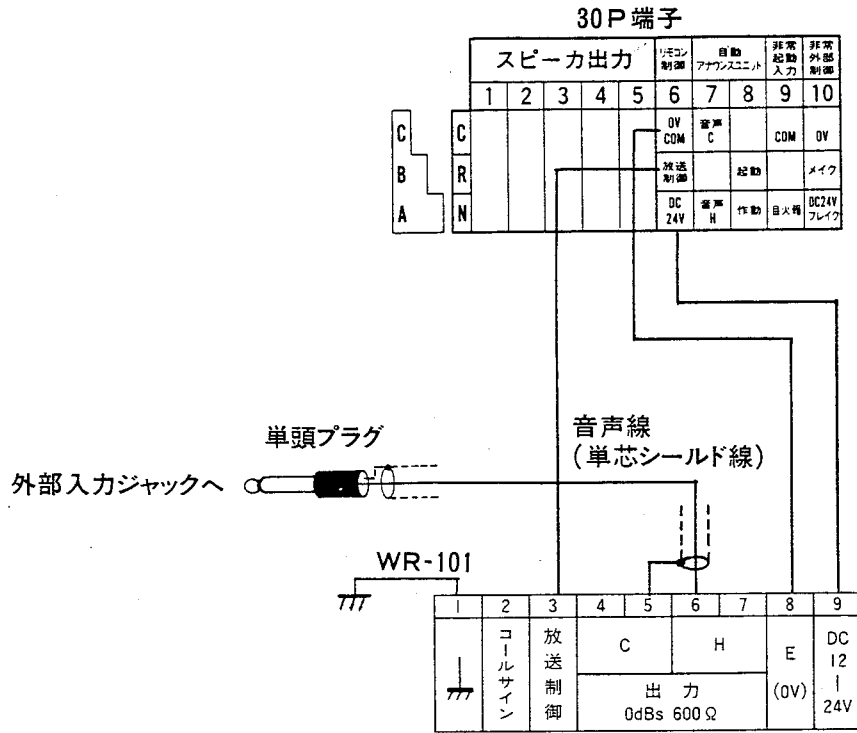
複数の単局リモコンマイクで各々ブロック放送する場合は、放送制御と一般リモコン端子間にダイオードを接続してください。



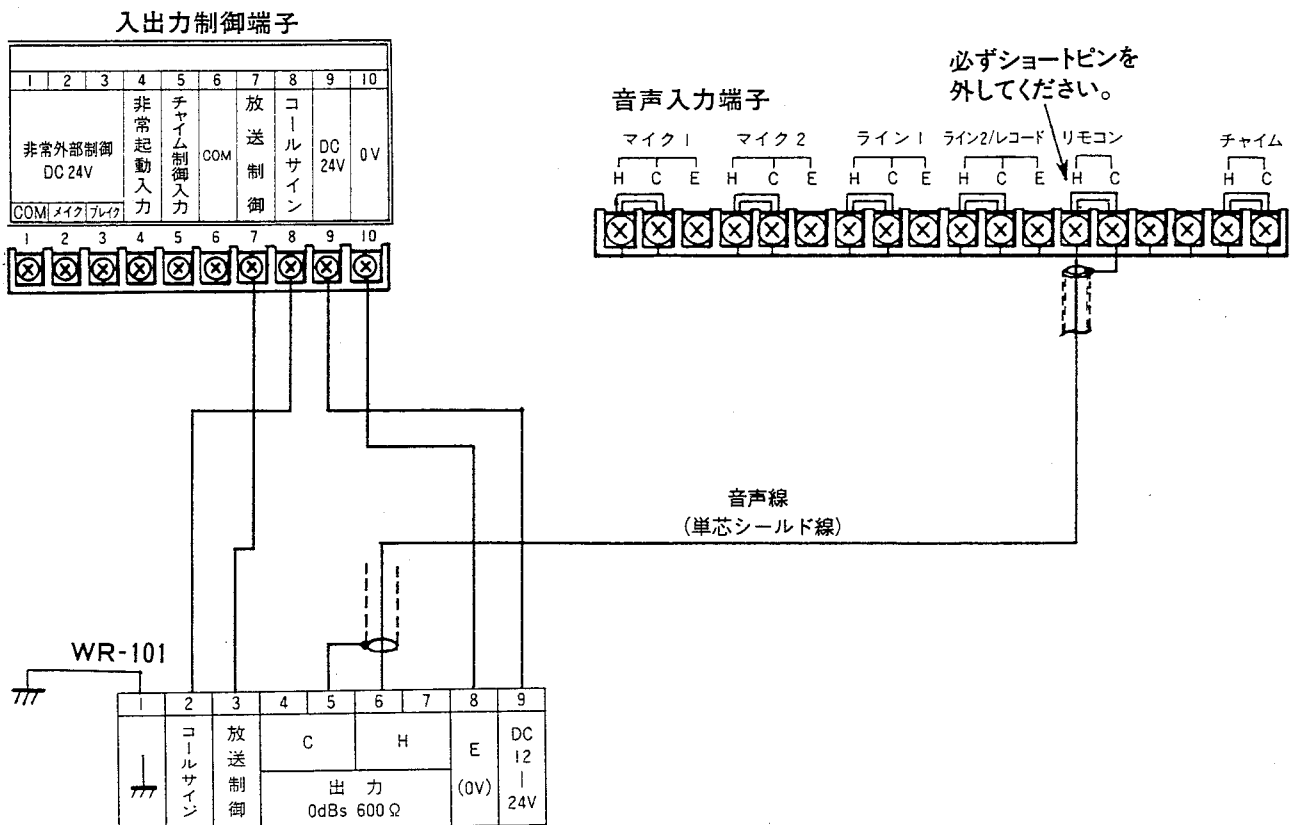
壁掛型(防災)アンプとの接続

■一斉式WK-705との接続

- 本体電源表示灯は、本機が放送可能なとき（アンプ本体が放送できる状態にあるとき）のみ点灯します。
- コールサインの放送はできません。
- WK-705の外部入力音量つまみは、ほぼ中央にしてください。

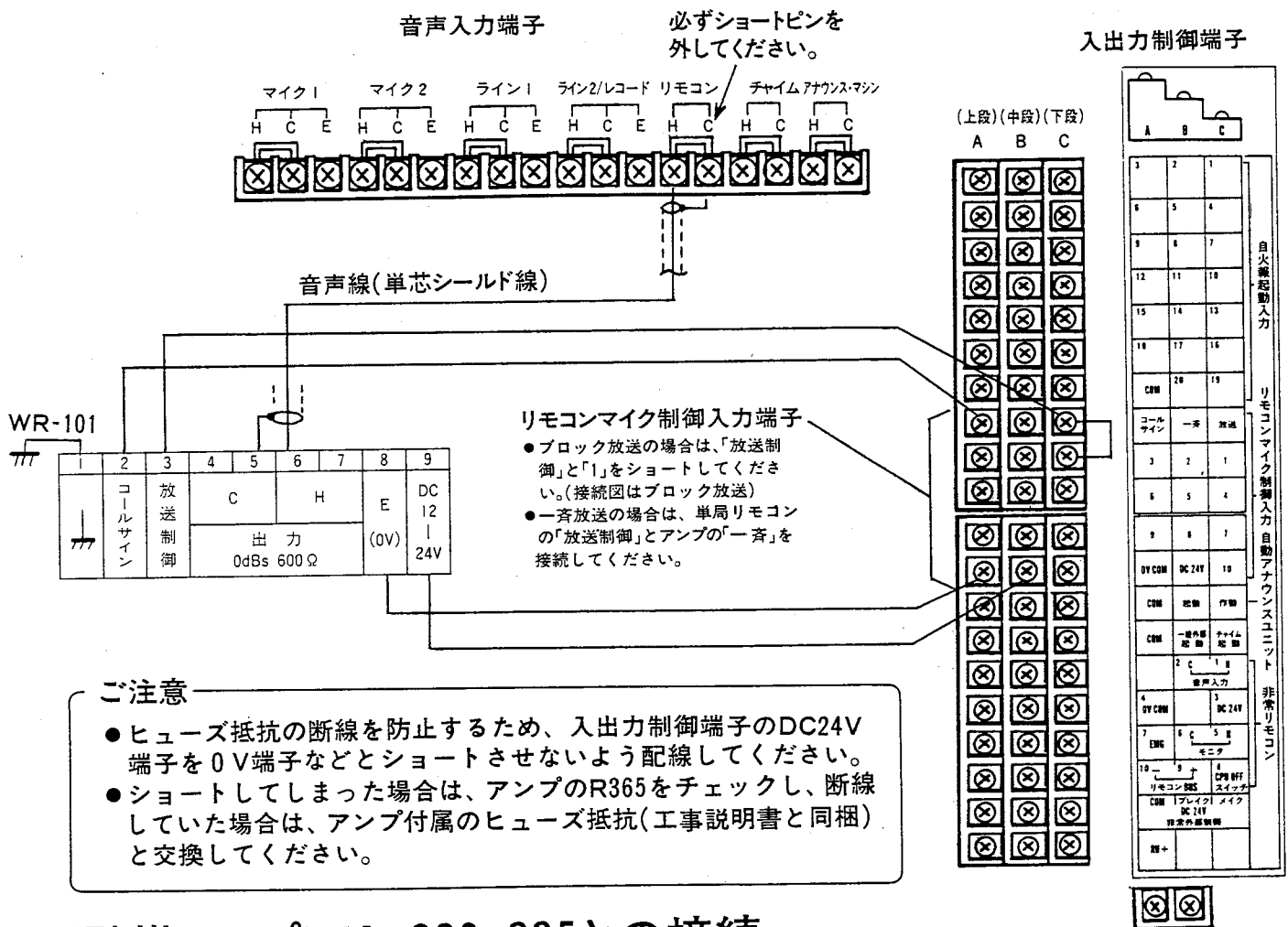


■手動式WK-715, WK-720Aとの接続



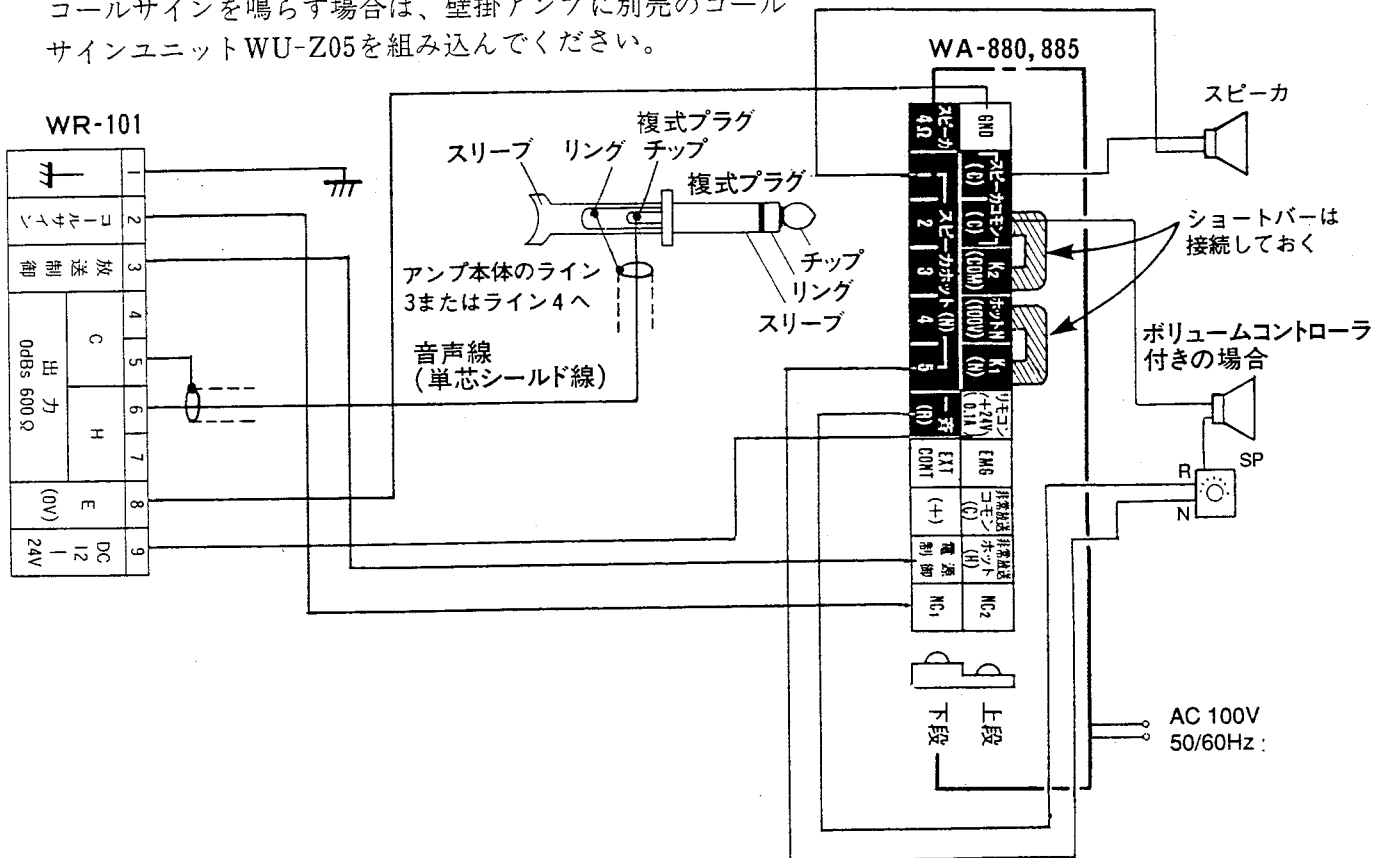
壁掛型(防災)アンプとの接続

■連動式WK-730A, WK-740A, WK-750Aとの接続



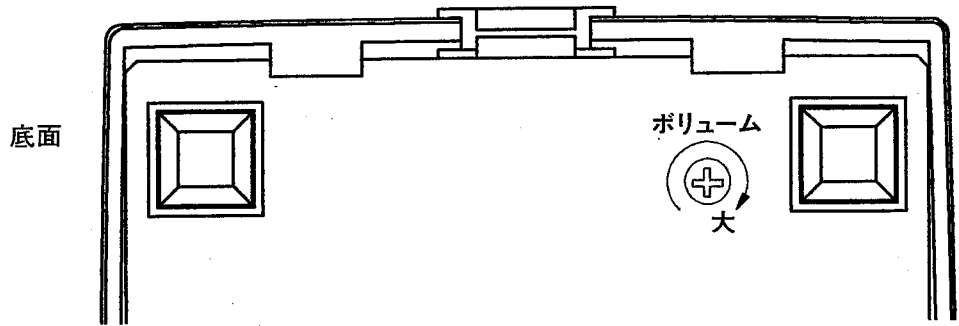
■壁掛アンプWA-880, 885との接続

コールサインを鳴らす場合は、壁掛アンプに別売のコールサインユニットWU-Z05を組み込んでください。

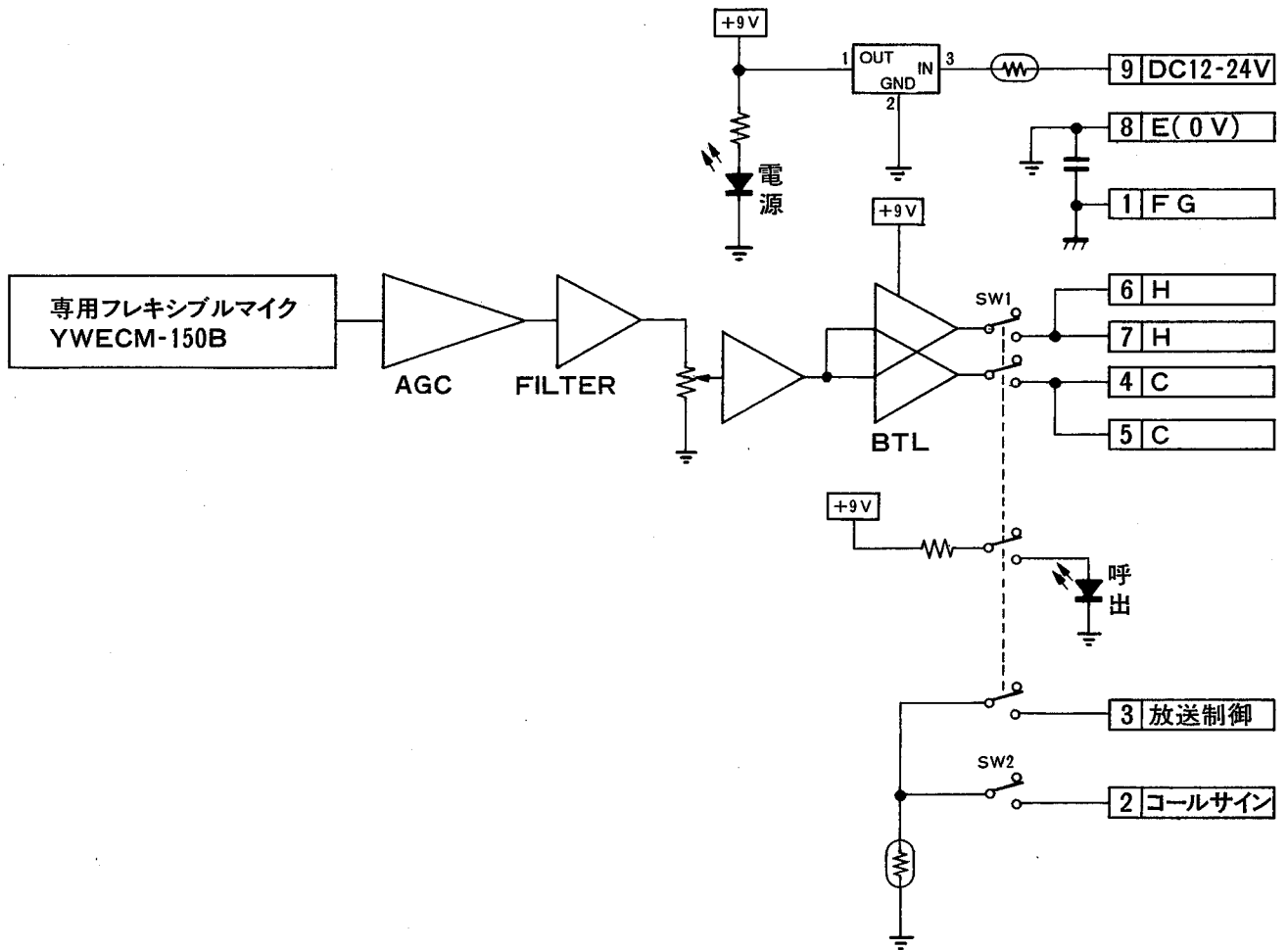


マイク音量の調整のしかた

- 本機底面のマイクロホン音量調整器(ボリューム)を、+ドライバーで調整します。
時計方向に回すとマイク音量が大きくなり、反時計方向に回すとマイク音量が小さくなります。
- 本機のマイクの音量は、工場出荷時、最大に設定されています。適当な音量に調整してください。



ブロックダイアグラム



定格・付属品

■定格

電源：DC12V-24V
消費電流：43mA
音声入力：-50dBs(不平衡)1回路 AGC付
音声出力：0 dBs 600Ω(平衡)
底面半固定ボリュームにより調整可能
操作スイッチ：呼出スイッチ
コールサインスイッチ

周囲温度：-10℃～+50℃
寸法：112(幅)×40(高さ)×164(奥行)mm
(マイク、ゴム足含まず)
質量(重量)：約0.5kg
仕上げ：AVアイボリー
(マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)

■付属品

専用フレキシブルマイク(YWECM-150B) …………… |
コードクランプ…………… |

アフターサービスについて

1. 保証書 (別に添付してあります。)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間……お買い上げ日から1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

取扱説明書をもう一度ご覧いただき、なお異常のあるときは、必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、販売店が修理をさせていただきます。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日(保証書をご覧ください。)
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

3. アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ年月日	年 月 日	品番WR-101
販売店名		電話 () -
最寄りの当社ご相談窓口		電話 () -

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
〒226 横浜市緑区佐江戸町600 ☎ (045) 932-1231 (大代表)